



わたしたちは、作りつづける。

映文連アワード2023

JAAP INTERNATIONAL

SHORT FILM FESTIVAL

◎募集部門 コーポレート・コミュニケーション部門 ソーシャル・コミュニケーション部門 パーソナル・コミュニケーション部門
 ◎応募要件 2022年4月1日～2023年3月31日までに完成した作品（原則として60分以内）
 受賞した場合に受賞作品上映会での上映に支障がないこと
 ◎募集期間 2023年4月1日～5月31日 ◎応募資格 一般（会員外でも可） ◎審査期間 2023年7月～8月 ◎審査発表 2023年9月中旬
 ◎表彰式 2023年11月下旬（都内ホールにて） ◎上映会 2023年11月～2024年2月 東京・大阪・札幌・沖縄にて一般公開予定
 ◎顕彰 最優秀作品賞（グランプリ）経済産業大臣賞 文部科学大臣賞 優秀作品賞（準グランプリ）部門優秀賞（3部門）優秀企画賞 i賞
 ◎後援 文部科学省 経済産業省 東京都 映像産業振興機構 日本映画テレビ技術協会
 日本アド・コンテンツ制作協会 日本ポストプロダクション協会 日本映画撮影監督協会
 日本映画テレビ照明協会 デジタルコンテンツ協会 毎日新聞社 日本経済新聞社
 朝日新聞社 読売新聞東京本社 映像新聞社 ユニ通信社（順不同）
 ◎主催 映像文化製作者連盟 TEL: 03-3662-0236 URL: <https://www.eibunren.or.jp>
 JAPAN ASSOCIATION OF AUDIOVISUAL PRODUCERS, INC.



映文連アワード2023

JAAP INTERNATIONAL SHORT FILM FESTIVAL

開催要項

趣旨 「プロフェッショナルが選ぶ、プロフェッショナルの仕事にふさわしい作品」を積極的に発掘・顕彰することによって、短編映像業界の活性化を図るとともに、次世代を担う新しい才能(学生・個人)を発掘し、映像業界のインキュベータとしての機能を担う。

募集期間 2023年4月1日～5月31日

応募資格

一般(会員外でも可)

応募要件

2022年4月1日から2023年3月31日までに完成した作品。
参加作品の上映時間は原則として60分以内。
受賞した場合に受賞作品上映会での上映に支障がないこと。

募集部門

コーポレート・コミュニケーション部門

企業のアウトター・ブランディング、インナー・ブランディングなどを目的とし、産業または企業文化を伝えるための作品。

ソーシャル・コミュニケーション部門

教養(教育、文化、社会)を目的とする作品や社会性のあるテーマを広く一般に伝えるための作品。

パーソナル・コミュニケーション部門

映像製作を志す学生および個人・グループが製作した作品で自由課題を想定。

申し込み方法

映文連ホームページ上の開催概要より参加申込書がダウンロードできます。
参加申込書に必要事項をご記入・押印の上、郵送にて映文連事務局へご提出ください。
併せて、作品と参加申込書のデータをinfo@eibunren.or.jpまで必ずお送りください。

参加料

一般 1作品につき18,000円
映像文化製作者連盟会員 1作品につき12,000円
学生・個人 1作品につき6,000円(※パーソナル・コミュニケーション部門に応募する学生または個人の制作者)

作品の形態

作品データをクラウドストレージ等へのアップロードやUSB、HDD等でご送付ください。
受賞された際は、Blu-rayのご提出をお願いいたします。
その他のメディア形態で参加ご希望の場合はご相談下さい。

申し込み方法の詳細は、下記ホームページをご確認くださいようお願いします。
<https://www.eibunren.or.jp/top/eibunren-award2023.html>

賞

グランプリ表彰

最優秀作品賞(グランプリ) 1点
経済産業大臣賞 1点
文部科学大臣賞 1点
優秀作品賞(準グランプリ) 3点

部門表彰

コーポレート・コミュニケーション部門 部門優秀賞 5点以内
ソーシャル・コミュニケーション部門 部門優秀賞 5点以内
パーソナル・コミュニケーション部門 部門優秀賞 5点以内

特別表彰

優秀企画賞 数点
i賞(個人賞) 1名 他

※受賞作品数並びにカテゴリーは審査委員会で討議決定します。
各賞には、賞状および副賞(トロフィー)を贈ります。

審査

二段階審査(一次審査及び本審査)

映文連が委嘱した有識者および会員から選出された審査委員による選考。

審査期間

2023年7月～8月

発表

2023年9月中旬(映文連ホームページ上にて発表)

表彰式

2023年11月下旬(都内ホールにて)

上映会

2023年11月～2024年2月(東京、大阪、札幌、沖縄等にて受賞作品を一般公開予定)

申し込み | 問い合わせ

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17-18 藤和日本橋小網町ビル7F
公益社団法人 映像文化製作者連盟 事務局
TEL: 03-3662-0236 FAX: 03-3662-0238 E-mail: info@eibunren.or.jp
詳細は映文連ホームページ上の開催概要をご覧ください。 <https://www.eibunren.or.jp>



WHAT'S NEW

映文連アワード2023

主催 公益社団法人映像文化製作者連盟

開催要項 | マニフェスト | 第一次審査について | **受賞作品の決定**

映文連アワード2023受賞作品決定！

(公社)映像文化製作者連盟が主催する「映文連アワード2023」の受賞作品が決定しました。

映文連アワードには、「コーポレート・コミュニケーション部門（C部門）」、「ソーシャル・コミュニケーション部門（S部門）」、「パーソナル・コミュニケーション部門（P部門）」の3つの部門があり、本年度は3部門合わせて152作品のご応募がありました。

これらの応募作品は、経験豊かなプロデューサー・ディレクターによる一次審査、さらに映画監督や広告関係者、映像評論家の方々（長谷部守彦氏、澤本嘉光氏、清水亮司氏、三井明子氏、谷川建司氏、岡田秀則氏、松本貴子氏、中山治美氏、安藤紘平氏、永田 琴氏、井手陽子氏、宮田公夫氏）による二次審査を経て、このたび、最優秀作品賞（グランプリ）1作品、文部科学大臣賞1作品、経済産業大臣賞1作品、優秀作品賞（準グランプリ）3作品、審査員特別賞2作品、コーポレート・コミュニケーション部門優秀賞5作品、ソーシャル・コミュニケーション部門優秀賞5作品、パーソナル・コミュニケーション部門優秀賞4作品、優秀企画賞8作品（C部門4作品、S部門4作品）、企画奨励賞1作品、奨励賞1作品が決定しました。

「映文連アワード2023」の表彰式は11月27日（月）午後1時30分から国立新美術館講堂（東京都港区六本木7-22-2）において開催し、受賞者に賞状とトロフィーが贈られます。尚、日経チャンネル中継も予定しております。

受賞作品上映会は11月28日（火）・29日（水）の両日、「International Corporate Film Showing 2023」（世界の優秀企業映像を見る会）とともにユーロライブ（ユーロスペース内/渋谷区円山町1-5 KINOHAUS 2F）にて開催いたします。

【お問い合わせ先】

公益社団法人映像文化製作者連盟
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17-18 藤和日本橋小網町ビル7階
TEL.03-3662-0236 FAX.03-3662-0238
E-mail : info@eibunren.or.jp

《グランプリ表彰》

■最優秀作品賞（グランプリ）

人知れず表現し続ける者たちⅣ （59分）
製作：プラネタフィルム(株)／(株)NHKエデュケーショナル／NHK

■文部科学大臣賞

ノブさんからのメッセージ
手記に学ぶ関東大震災 （19分）
製作：(株)桜映画社 クライアント：公益財団法人 東京防災救急協会

■経済産業大臣賞

LIVE, BREATHE, EAT EEL : YAMADA NO UNAGI （18分37秒）
製作：(株)鈴木企画 クライアント：山田水産(株)

■優秀作品賞（準グランプリ）

甦る宮家の肖像
幻のフィルム発見 （44分50秒）
製作：(株)毎日映画社 クライアント：(株)BS-TBS

タングステン極細線 スترونワイヤー「Respect for Spider」 （4分8秒）
製作：(株)大広WEDO／(株)ハット／パナソニック エレクトリックワークスクリエイツ(株)
クライアント：パナソニック ライティングデバイス(株)

最後の生活 （22分）
製作：渡邊高章

■審査員特別賞

「はじめに遊びがあった」 ～びあの50年、これからの50年～
びあ創業50周年記念ムービー （22分20秒）
製作：びあ(株)

まる （15分5秒）
製作：大久保美希／宮島遥夏(日本大学芸術学部)

《部門表彰》

<コーポレート・コミュニケーション部門>

■部門優秀賞

「みんなの想いを一冊に」 （6分55秒）
製作：Creative Hub Swimmy クライアント：(株)iUM
代理店：高田 陽介 (ethnic) / 宮崎太郎 (kiCK)

CROSSING NAGASAKI

交差する長崎 （9分44秒）
製作：(株)DNPコミュニケーションデザイン
クライアント：長崎県文化振興・世界遺産課 代理店：大日本印刷(株)

「小さな椅子の物語」
カインズ Kindness Movie （3分19秒）
製作：(株)東北新社／POOL inc. クライアント：(株)カインズ

森をつくる人々 ブラジルのカカオ
カカオ原産国動画 ブラジル トメアス一篇 （7分41秒）
製作：(株)信興制作所 クライアント：(株)明治

太陽企画 リクルートムービー （5分23秒）
製作：太陽企画(株)

<ソーシャル・コミュニケーション部門>

■部門優秀賞

バースデイ （37分）
製作：東映(株) クライアント：兵庫県／兵庫県人権啓発協会

伝統に生きる -あらかわの工芸技術-
鍛金 福士豊二 （30分6秒）
製作：(株)文化工房 クライアント：荒川区／荒川区教育委員会

木版摺更紗
鈴田遊人のわざ （35分）
製作：(株)桜映画社 クライアント：文化庁

バレーボール その壁を乗り越える （49分）
製作：(株)エネット クライアント：(株)NHKグローバルメディアサービス

いつもの帰りで
安永健太さんの死が問いかけるもの （30分）
製作：(株)工房ギャレット クライアント：安永健太さん事件に学び共生社会を實現する会

<パーソナル・コミュニケーション部門>

■部門優秀賞

ゴミ屑と花 （29分56秒）
製作：大黒友也

回復タイム （13分33秒）
製作：山口智誠

マンガガールズ （9分45秒）
製作：大門 嵩

飛べない天使 （47分40秒）
製作：堀井綾香

《特別表彰》

■ 優秀企画賞

<コーポレート・コミュニケーション部門>

トリトンの茅ブランドムービー

「おなじ未来」編 (3分54秒)

製作：オーシャンソリューションテクノロジー(株)／(株)満／ロックンロール・ジャパン(株)

雪印種苗 会社紹介動画 (11分18秒)

製作：(株)桜映画社 クライアント：雪印種苗(株)

奇跡の化石 (18分45秒)

製作：(株)DADAN クライアント：岐阜県瑞浪市

代理店：(株)パシフィックボイス

東温市スペシャルムービー 「東温ラブストーリー」 (3分30秒)

製作：(株)KEY pro クライアント：東温市

代理店：(株)えひめリビング新聞社

<ソーシャル・コミュニケーション部門>

自由と人権を求める人々の叫び ウイグル編

～私たちに問いかけること～ (27分)

製作：東映(株)

NEO PORTRAITS (19分52秒)

製作：マツオ計画 クライアント：日本電信電話(株)(NTT)

代理店：(株)パシフィックボイス

海渡り (16分16秒)

製作：仲信達也 クライアント：つなぎ美術館

常呂川下流域の古代文化を解く (16分48秒)

製作：北海道映像記録(株)

クライアント：東京大学大学院人文社会系研究科・同附属北海文化研究常呂実習施設

■ 企画奨励賞

杉並区区制施行90周年記念 ドキュメンタリー「東京ごみ戦争」 (24分23秒)

製作：(株)毎日映画社 クライアント：杉並区ごみ減量対策課

■ 奨励賞

520 (5分34秒)

製作：池辺 凜 (東京造形大学)

(敬称略)

グランプリ表彰の作品紹介と選考経緯については[こちらをご覧ください](#)。

「映文連アワード2023」で受賞した作品の概要や選考経緯は11月下旬刊行予定の「映文連アワード2023特集号」(A4・冊子)に掲載されています。

事務局にて1冊 500円(消費税込)で販売します。郵送も可。どなたでもお買い求めいただけます。

映文連事務局 (mail: info@eibunren.or.jp) までお問い合わせ下さい。

[TOPへ戻る](#) ↑

Copyright© 公益社団法人映像文化製作者連盟 All Rights Reserved.